

南中だより

2020.12.03 発行
(第7号)

【 今年も残すところ… 】

師走を迎え、令和2年も残すところ、あと1ヶ月足らずとなりました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学校での学習活動にも様々な影響が出た1年でした。また冬になって再び、新型コロナウイルスが感染拡大の兆しをみせており、インフルエンザの流行期と重なるため、これまで以上に体調管理には気を配っていききたいものです。

学校では、今後とも感染予防に努めながら、様々な学習活動に取り組んでいきます。特に、3年生は来月から入試も始まるなど、進路決定に向けて大切な時期になります。小松島南中学校のすべての子どもたちの夢実現に向けて、全教職員で応援していききたいと思っておりますので、引き続き、本校教育にご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



電子黒板を活用した授業



体育科（剣道）の授業



家庭科の授業

【 1年・2年スポーツ大会 】

10月9日（金）の3年生スポーツ大会を皮切りに、2年生スポーツ大会が10月29日（木）に、1年生スポーツ大会が10月30日（金）に開催されました。1年生・2年生ともに「クラス対抗」で、ドッジボールを楽しみました。それぞれのクラスが一致団結して大いに盛り上がった大会となりました。



1年



2年



教員チームと対戦

【 1年生・3年生 遠足 】

10月29日（木）に、1年生と3年生が遠足に行きました。今年は、新型コロナウイルス感染のリスクをできる限り軽減するために、両学年とも行き先を県内に変更し、主に「大塚国際美術館」等を訪問しました。天候にも恵まれ、楽しい1日を過ごしました。



さあ出発！



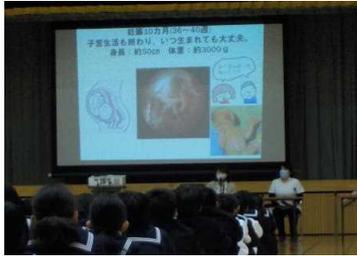
楽しい昼食



大塚国際美術館

【いのちの保健室】

11月6日（金）、1年生を対象に出前授業「いのちの保健室」を実施しました。阿南医療センターの助産師の方々から、思春期を迎えた自分たちの体や心のこと、妊娠・出産のこと、「生きる」ということ等について、教えていただきました。子どもたちは熱心に学習に取り組んでいました。



【津波防災教育講演会】

11月10日（火）、小松島中学校で開催された「津波防災教育講演会」に Web 会議等用が開発されたツールである ZOOM を使って、全校生徒が参加しました。

東京大学特任教授である片田敏孝先生の「巨大津波想定にみんなで向かい合う」という講演を拝聴しました。それぞれの子どもたちが、近い将来、発生が予想される「南海トラフ地震」を想定した防災・減災について考えるよい機会となりました。

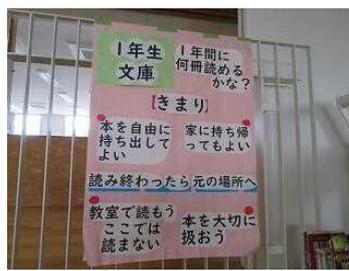


【学校図書の活用について】

読書は、新しい知識を得るだけでなく、人間の心を豊かにしてくれます。小松島南中学校では、図書室だけでなく、校内の随所に図書棚や図書コーナーを設け、子どもたちが気軽に本に親しめるようにしています。子どもたちには、様々な本と出会うことで、更に成長していくための糧にしてほしいと思います。（今年度は約75万円分の図書が整備される予定となっています。）



階段付近の図書コーナー



学年文庫の活用について



図書室の書棚

【真実・誠実・謙虚】

韓国の男性シンガーソングライターであり、音楽プロデューサーでもある「パク・ジニョン氏（J. Y. Park）」の言葉が今話題となっています。夢見る若者たちに大切にしてほしいと訴えた3つの言葉…。「**真実**は隠すものがない人になってほしいということ。カメラの前でできない言動は、カメラがない場所でも絶対にしないでください。気をつけようと考えないで、気をつける必要がない立派な人になってください。**誠実**とは、自分との戦いです。自分自身に鞭打って、歌の練習、ダンスの練習などをずっとしていたら、それらが積み重なって君たちの夢を叶えてくれます。**謙虚**は、言葉や行動の謙虚ではなく、心の謙虚です。他の人の短所ではなく、長所だけを見て心から感謝することです。」